

工業経営研究学会環境経営学研究分科会

2022年度春季例会(2023年3月4日オンライン開催)

報告書

工業経営研究学会環境経営学研究分科会

(主査)鈴木幸毅、鶴田佳史(副査)宇山通

(事務局)下畑浩二 加藤秋人 森田聡

事務局連絡先 Email:shimohata-k@soai.ac.jp

分科会ウェブページ: http://asimj.jp/wordpress/?page_id=3337

工業経営研究学会環境経営学研究分科会は、臨時総会、2022年度春季総会と併せて、2022年度春季例会を3月4日(土曜)13:30から開催いたしました。当日は二つの報告、そして当分科会メンバーによる新刊本のご案内が実施されました。具体的な内容については、以下に要旨等記載いたしました。

研究報告

第一報告「掛川市の中小企業の環境経営を支える中間支援組織」

報告者：園田 陽一 会員(国際産業技術専門学校・明治大学大学院)

司会：下畑 浩二 会員(相愛大学)

報告要旨

本報告では、掛川市の中小企業の環境経営を支える中間支援組織を取り上げ、環境経営支援がもたらす地域課題解決に対する役割とソーシャルネットワークにおける位置づけを明らかにした。結果として、中間支援組織は、地域の人的資本を発掘、育成しながら、公的、私的な経済資本や生物文化に支えられた地域の自然資本を活用する統合的なサポートであり、ソーシャルネットワークの結束を促進するための「つなぎ」の役割を果たしていた。(園田 陽一)

司会から報告について

園田会員は、掛川市に所在する、環境経営に取り組む企業と大企業の退職者を供給する中間支援組織との関係に関する研究を積み重ねてきている。今回の報告は、中間支援組織を主軸にした研究であり、コロナ禍の中で行動制限解除期間に地道に面接調査を進めてきた一連の研究成果の一つである。掛川市を含めた中遠東地域に浸透する二宮尊徳の報徳思想が実際に同地に展開する大企業やその子会社にも浸透していることが前提となる研究であるが、聴者からはその点についての質問、また、金融機関の支援に関する質問などがなされた。園田会員は、同研究の更なる深化のために、人材供給源となる大企業などに対する面接調査を進めていきたい旨の意気込みを語ってくれた。今後の研究成果を期待したい。(下畑 浩二)

第二報告 「コミュニティショップを介したリユース活動の事例」

報告者：百武 仁志 会員 (筑波学院大学)

司会：森田 聡 会員 (北陸大学)

報告要旨

本報告では、イギリスにおける食品ロスと貧困の解消という社会問題を解決するソーシャルエンタープライズが、どのように利益を上げつつ持続的に事業を行っているのかを明らかにした。事例としてソーシャルエンタープライズの中でも近年成功していると言われる「コミュニティショップ」に焦点を当てた。結果、ソーシャルエンタープライズが持続可能な事業を営むメカニズムを明らかにすることができた。(百武 仁志)

司会から報告について

イギリスの廃棄食品に関して、従来にはない発想で廃棄食品の削減、環境保護、生活困窮者支援の実現を達成している事例を取り上げ、社会問題を解決するソーシャルエンタープライズが、利益を上げつつ持続的な事業運営が可能であることを明らかにした研究報告であった。この事例の分析に社会的交換理論を用い、リユースの仕組みで社会的課題を解決するモデルとして斬新的であり多くの示唆に富んでいる内容であった。聴者からは、NPO と企業の利点を活かした、コミュニティショップというソーシャルエンタープライズによる利益創出可能なビジネスモデルについての質問などがなされた。百武会員の研究成果に敬意を表するとともに、今後の更なる研究成果を期待したい。(森田 聡)

分科会メンバーによる新刊本のご案内

宇山 通 会員 (九州産業大学) 単著本

『部品共通化の新展開—構造と推移の自動車企業間比較分析—』創成社、2022年12月。ISBN：978-4-7944-2606-2 価格 4,180円

概要

自動車企業は2000年代後半に入ると、それ以前とは異なる部品共通化アプローチを構築し始めた。この書籍では、それがいかなるものであるのか(静態的構造)、またそれがいかにして現れたのか(動態的推移)を論じている。書籍の中で直接言及してはいないが、部品共通化の進展はリサイクル性を高めうるものである。この点において、新たな部品共通化アプローチの理解は、本分科会における研究に資するであろう。(宇山 通)

謝辞

臨時総会、2022年度春季例会・総会のオンライン運営にあたり、第二報告者百武仁志会員に技術的な支援を含めご協力いただきました。この場を借りて執行部一同より感謝を申し上げます。ありがとうございました。(下畑 浩二)

以上